

## その場考学研究所

# その場でMECI考学 KME844



I. Katsumata

TITLE: 第3回 日経 Well-being シンポジウム(2022.3.25)

テーマ；「幸福と充実」日本は世界に先行できるか

Well-being for Planet Earth (公益財団法人)

Global Well-being イニシャチブ

ウエルビーイング学会(2021.12 発足) HP 作成中。来年3月に初学会発表会予定

あらゆるシステム、産業は Well-being を取り入れて良くなる。自民党議員団からの支援

[【資料DL】第3回 日経 Well-being シンポジウム \(nikkei.co.jp\)](https://www.nikkei.co.jp)

経済産業省 経済産業政策局 産業人材課長

「人的資本経営の実現に向けた検討会」(2021年7月～) 委員名簿

CHROとは、経営陣の一員として人材戦略の策定と実行を担う責任者であり、社員・投資家を含むステークホルダーとの対話を主導する人材を指す。

CHROは、人材戦略を自ら起案し、CEO・CFO等の経営陣、取締役と定期的に議論する。CHROが実効的な人材戦略を策定する上では、事業遂行・経営企画等、事業側で成果責任を担った経験が有効となる。

### 1. 10:00～11:00 グローバルセッション "Balance, Harmony, and Happiness? A Discussion of the World Happiness Report 2022."

Lara Akinin (サイモンフレーザー大学 特任准教授/World Happiness Report 共同編集者)

Tim Lomas (ハーバード大学 研究員)

内田 由紀子氏 (京都大学 こころの未来研究センター 教授)

<モデレーター>Alden Lai (ニューヨーク大学 School of Global Public Health 助教授)

2021 京都会議で発足、毎年「the World Happiness Report」を発行、今回は、2022年度版の説明

幸福に関する異文化研究、何を共有するか/できるか。英語中心を改める

英語で表現できない言葉。日本語に多い、「こころ」、「わびさび」、「幽玄」翻訳不可能を可能に

幸福の測定法 (出版予定)、幸福の定義の変遷

生活満足度の計測、何が寄与しているのか、GDP⇒生活者への直接アンケート (116 各国)

「バランスとハーモニー」を原則視。

バランス；仕事と家庭、暑さと寒さ、平穏と興奮

ハーミニー；バランスよりもポジティブ、仕事のチーム

## 2. 11:00~12:10 パネルディスカッション 「人的資本経営の最前線」

伊藤 邦雄氏（一橋大学 CFO 教育研究センター長）伊藤レポートを発行 政界・産業界での影響大

島津 裕紀氏（経済産業省 経済産業政策局 産業人材課長）

三瓶 裕喜氏（アストナリング・アドバイザー 代表）

冒頭、アリストテレスの最上位の目的は、最高善=人間にとっては幸福

人的資源は管理的 ⇒人的資本；将来の成長の可能性、戦略の執行力の源泉

現在は、経営者よりは投資家が注目 ⇒結果として株価に反映されている

育てる環境重視から ⇒育つ環境があるか／どのようになっているかの可視化

海外と国内の温度差、

人的資本を巡る開示充実の動き、人的資本経営がもたらす企業価値向上

人的資本を巡る国内外での 優先度の違い

**海外**；資本コストを上回り持続的成長を目指す経営は当然のこととして定着しているが、反面、社会や地球環境を含むステークホルダーを犠牲にしていないか、サステナビリティ経営の”質”が焦点

**国内**；資本コストを超えることと成長力に課題があり、人材は疲弊感・閉塞感を持ち挑戦意欲が減退する悪循環に陥り、DX やグリーン・トランスフォーメーションが進展していない

### 「ROESG」

ROE (Return On Equity) は、資本生産性（自社の資本をいかに株主の利益に変換できたか）を表す指標。ESG の見えざる価値をどう企業価値向上に繋げるべきかを、「ROE」と「ESG」を組み合わせた造語である「ROESG」が生まれた

## 3. 15:00~16:15 アカデミアセッション 「ウェルビーイングの現状と未来 ～学術界・産業界の取り組みについて～」

スズキ トモ氏（早稲田大学 教授・博士(Oxford)）

渡邊 淳司氏（NTT コミュニケーション科学基礎研究所 人間情報研究部 上席特別研究員）

高野 翔氏（福井県立大学地域経済研究所 准教授）

<モデレーター>前野 隆司氏（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授）

福井市、永平寺町で実装実験中

WB レポート（2022）人類史（20 万年前の 1. 0 ⇒現在 3. 1）

SDGs は、負の遺産を残さない； WGs (Well-being Goals) は、正のレガシーを繋ぐ

株主還元の 10%を従業員へ ⇒従業員の持ち株制度

WB 設計論（事前に設計できない）

SUGATAMI（都市機能、住人の満足感、幸福感）<https://digital-is-green.jp/sugatami/>

WB カード（アナログで拡散する） ⇒価値観の可視化と共有

統合諸表；財務・非財務指標を Why ⇒What ⇒How ⇒Implementing を一枚で可視化